

(報告2) 三機関 (NII・JST・NDL) 連携・ 協力プロジェクトの進捗状況

国立国会図書館
電子情報部

○経緯

- NDLは、NIIとは平成7年4月、JSTとは平成10年3月に相互協力協定を締結し、業務連絡会・定期懇談会を毎年1回開催するほか、様々な協力・連携を推進してきた。
- これらの業務交流を発展させ、国の科学技術振興政策の下で三機関の協力関係をより強化するため、三機関の長による会談を開催し、会談での合意事項の下、三機関の実務者による連絡会議を開催することとした。

○ 三機関の長による会談

- 平成25年12月18日に開催し、5分野、3重点領域において三機関が協力・連携していくことの合意を得た。なお、三機関の長による会談は今後、必要に応じて開催する。

○協力分野

- ①電子情報資源の収集・管理・保存
- ②デジタル化及び電子情報資源の利活用
- ③デジタル化のための環境整備
- ④利用情報の解析と利活用に関する調査研究
- ⑤所蔵資料の充実と新しいサービスの創出

○重点領域

- (i) 大震災情報の収集・組織化及びオープン化による
利用拡大
- (ii) 電子情報の保存
- (iii) 情報のオープン化と相互利用性の確保

○第1回NII・JST・NDL連絡会議

- 平成26年2月14日に開催し、各機関の協力・連携活動についての報告、会議運営方針の確認、3機関による協力・連携プロジェクトについて協議を行った。なお、連絡会議は年1回開催し、プロジェクトの評価、選定等を行う。

○連携・協力プロジェクト

- 電子版学位論文の網羅的収集
- ジャパンリンクセンター（JaLC）の運営
- NIIの研究者が開発した電子読書支援システムのNDLラボでの応用
- NDLサーチとCiNii Booksとの連携拡充
- NDLサーチとJ-Globalの連携拡充
- 外国雑誌の寄贈

○想定される協力テーマ

- 画像認識及び自動タグ付け技術の東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）における活用
- 日中機械翻訳の開発
- 電子情報の保存
- 国内研究データの共有・利活用